

令和 5年度予算見積調書

課室名：生涯学習推進課

担当名：社会教育施設企画調整担当

内線：6980

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P62	新県立図書館整備検討事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	社会教育振興費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	図書館法			針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール 4, 11, 16	
						分野施策	0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット 4-7, 11-7, 16-6	
1 事業概要	<p>少子高齢化や社会のデジタル化の進展など、図書館を取り巻く環境は大きく変化しており、時代の要請に応じた県立図書館の在り方や機能等を検討していく必要がある。</p> <p>将来を見据え、県立図書館としての役割を果たしていくため、新しい県立図書館の整備に向けた事業を進めていく。</p> <p>ア 新埼玉県立図書館基本構想の策定 イ デジタルライブラリーの事例調査 3,692千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 新埼玉県立図書館基本構想の策定 新たな時代にふさわしい埼玉県立図書館の目指す在り方を実現するための基本的な機能等をまとめた「新埼玉県立図書館基本構想」を策定するため、県民コメントの実施など、基本構想策定に必要な業務を行う。</p> <p>イ デジタルライブラリーの事例調査 3,692千円 新県立図書館において必要不可欠なサービスであるデジタルライブラリーについて、今後の基本計画策定に向け、他県の先進事例の詳細調査を実施</p> <p>(2) 事業計画 令和5年度 基本構想策定 新しい県立図書館の整備に向けた関係者等調整 デジタルライブラリーに関する先進事例の調査 令和6年度以降 基本計画の検討・策定など、整備に向けた事業、関係者等調整</p> <p>(3) 事業効果 新しい県立図書館の整備が実現し、より多くの県民が県立図書館の情報資源を有効に活用したり、県民自らが価値創造の場として利用することで、全ての県民が存分に能力を發揮できる社会の実現に貢献していく。</p> <p>(4) 昨年度からの変更点 ア 基本構想策定支援業務に係る諸経費の減 イ デジタルライブラリーの事例調査に係る委託料等の増</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	3,692							3,692	△6,516	
前年額	10,208							10,208		

事業内訳書

事業名	新県立図書館整備検討事業		
単位事業名	デジタルライブラリーの事例調査	予算額	3,692千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	32	32	企画提案競技に係る選定委員会委員謝金 (13,800円+2,000円)×2人×1回
委託料	3,630	3,630	デジタルライブラリー事例調査委託 3,630,000円
使用料及び賃借料	30	30	企画提案競技に係る選定委員会会場費 29,320円
合計	3,692	3,692	